



福井大学

トランスレーショナルリサーチ推進センター  
Translational Research Program, University of Fukui

文京キャンパス

〒910-8507

福井県福井市文京 3 丁目 9 番 1 号

TEL0776-23-0500（代表）

松岡キャンパス

〒910-1193

福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23 号 3 番地

TEL0776-61-3111（代表）

ホームページ <http://www1.med.u-fukui.ac.jp/life/tr/>

ト  
ラ  
ン  
ス  
レ  
ー  
シ  
ョ  
ナ  
ル  
リ  
サ  
ー  
チ  
推  
進  
セ  
ン  
タ  
ー  
  
二  
〇  
十  
二  
年  
度  
  
活  
動  
報  
告  
書

トランスレーショナルリサーチ推進センター

Translational Research Program, University of Fukui

2012年度

活動報告書

福井大学トランスレーショナルリサーチ推進センター

2013年10月

## はじめに

トランスレーショナルリサーチ推進センター長

宮 本 薫

成長戦略を掲げる安倍政権においても、重点的に取り組む分野の一つとして医療が挙げられています。これは我が国において医療分野における新たなイノベーションの創出が不可欠であることを示しています。本学のトランスレーショナルリサーチ（TR）センターは発足して6年になりますが、医療分野でのイノベーション創出における役割はますます大きくなってきています。トランスレーショナルリサーチとは、基礎研究の成果を臨床応用にまで結びつけようとする橋渡し研究を指しています。本学では、生命科学複合研究教育センター、ライフサイエンス支援センターとともに、ライフサイエンスイノベーション推進機構の一部として発足しました。

本来、トランスレーショナルリサーチは基礎研究の成果を臨床応用にまで結びつける研究を指しますが、本学の TR センターにおいては、臨床・治験などへと繋がる橋渡し研究のみならず、QOL の向上や、健康増進につながる医学・工学・看護学・健康科学などを含めた幅広い分野での実用化を目指した応用的研究を積極的に推進、応援することを目的としています。

現代の医療技術は、20世紀末に発展を遂げた分子生物学の手法導入を契機に目覚ましく発展しています。医学・医療分野における分子生物学の貢献として、ヒトゲノムの解明は一つの金字塔となりました。一方これからの医学・医療の発展には分子生物学だけではなく、テクノロジーを主体とした工学分野の貢献が不可欠となってきています。医療用素材の開発や、画像医学用のコンピューター解析技術の開発など、工学分野の最先端技術が医療分野に盛んに応用されるようになり、医工学分野として大きく発展しようとしています。本学は医学・工学・教育地域科学の3分野から構成される大学ではありますが、この構成を活かして、医工連携を推進する中で医工学分野を発展させていくことが本学の大きな使命であり、その中で TR センターの果たす役割も極めて重要であると考えています。

TR センターでは、その活動の一環として、全学公募により様々な研究テーマに対して研究助成を行っています。いずれも医療現場に即した研究テーマで今後の発展が期待されます。もう一つの TR センターの活動として、ライフサイエンスイノベーション推進機構が主催する、生命科学複合研究教育センターと共同の研究交流会の開催が挙げられます。これは本学の医学・工学・教育学・看護学などの研究者相互の交流を深め、学部間の連携を図り共同研究を推進することを目的としています。この交流会を通して、これらの分野での幅広い応用研究の推進を支援しています。また今年度もライフサイエンスイノベーション推進機構が主催する形で数多くのセミナーが開催され、活発な討論が展開されました。

TR センターではこういった活動を通して、今後一層の TR 研究の推進とその実用化を支援していきたいと考えております。

# 目 次

はじめに

## 1. 活動報告

1)活動報告概要	1
2)公募採択型研究費採択一覧・報告書	3
3)研究交流会	31
4)セミナー(7件)	69
5)活動状況等に関するアンケート集計結果	85
6)研究業績一覧	89

## 2. 運営状況報告

1)運営状況概要	127
2)運営委員会委員一覧	128
3)運営委員会議事要旨	129
4)参加教員一覧(2012年10月現在)	133